

# 輝 ねむろ

We Love Nemuro!



根室の自然の伝道師に

「根室の自然を観光するなら初夏がお勧めですね。霧がかかる日も多いですが、花々が一齐に咲きはじめ、野鳥の鳴き声が響き渡っています。」と、話しながら野鳥を観察するのは、バードウォッチングガイドをしている高野建治さんです。

高野さんは、まだ自然体験型の観光がない時代、経営する民宿に宿泊する観光客と一緒に山菜採りや星の観察に出かけた時に鳥や花の名前を聞かれ、答えることができず、悔しい経験をしたことがきっかけとなり、ネイチャーガイドに興味を持ちました。その後、ネイチャーガイドの養成講座や勉強会などへ積極的に参加し、回数を重ねるごとに鳥の名前などがわかるようになっていくことがうれしく、ネイチャーガイドの魅力にのめり込んでいった高野さん。今年から高野さんが企画した「納沙布岬海鳥探鳥会」も開かれていきます。



アットホームな雰囲気で行われる探鳥会。

## profile たかの けんじ 高野 建治 さん

バードウォッチングガイド

1961年根室生まれ。高校卒業後、2004年に実家の家業である民宿「たかの」を継ぎ、2代目経営者となる。ねむろ自然ガイド「ラクル」の会員も務める。

## 千島桜を望む窓

### 市長室のカレンダー

5月9日、東日本大震災で損壊した漁船の再建事業の適用を受け、全国第1号として根室漁協所属の共同利用漁船「第2丸中丸」の竣工式が、花咲港で行われました。

根室市では、昨年の震災により4隻の大型漁船が被害を受け、長谷川市長をはじめとするオール根室の大陳情団が、国や道に対して具体的な要望などを行った結果、「共同利用漁船復旧支援事業」が新設となり、国と道からの補助金等を活用し、この日の竣工式を迎えました。

式典は、77枚の色とりどりの大漁旗が掲げられた第2丸中丸の船上で行われ、漁業関係者など80人が出席し、航海の安全と豊漁を祈願しました。事業主を代表して根室漁協の大坂組合長から関係団体への感謝とお礼が述べられた後、長谷川市長から「我がまちの基幹産業である水産業を守り、震災からの早期復旧と産業経済の活性化を図るため、オール根室”体制で対応した結果として、本日の竣工式を迎えることができ大変うれしく思う。」と、祝辞が送られました。

第2丸中丸は、5月11日にロシア200カイリ内サケ・マス流し網漁へ出漁。同じく被害を受けた3隻の漁船も国からの支援事業を受け、順次竣工し、8月中旬からはじまるサンマ漁へ出漁する予定です。根室の水産業のさらなる活性化が期待されます。

